

市の出資等に係る法人の
経営状況に関する説明書

平成30年6月

射 水 市

市の出資等に係る法人の経営状況に関する説明書について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、市の出資等に係る法人の経営状況に関する説明書を提出します。

平成30年6月1日

射水市長 夏野元志

目 次

射水市土地開発公社	1
一般財団法人 射水市公園等管理業務公社	5
公益財団法人 射水市絵本文化振興財団	9
公益財団法人 射水市文化振興財団	13
公益財団法人 射水市体育協会	17
万葉線株式会社	21

各数値は表示単位未満を端数処理したもので記載しており、合計数値等と一致しないことがあります。

一般財団法人及び公益財団法人については、下記のとおり読み替えること。

- (貸借対照表) ・「指定正味財産」 「純資産」
・「一般正味財産」 「利益剰余金」
- (損益計算書) ・「正味財産増減計算書」 「損益計算書」
・「当期一般正味財産増減額」 「当期損益」

射水市土地開発公社

1 平成29年度事業報告

(1) 事業実績

ア 開発事業用地取得事業

海竜町第二期土地区画整理事業において、3区画分946.06㎡を1,947万2,385円で売却した。

イ 土地造成事業

(ア) 造成地賃貸事業

七美工業団地整備事業において、3,306.15㎡をケーファクトリー株式会社に、1,302.85㎡を北晃工業有限会社に、平成29年度新たに9,646.25㎡をBLD Power Stations株式会社に賃貸しており、186万8,817円の貸付収入があった。

稲積リバーサイドパーク用地取得造成事業において、37,090.33㎡をORソーラー・ナイン合同会社に賃貸しており、1,479万9,036円の貸付収入があった。

(イ) 完成土地等造成事業

小杉インターパーク造成事業において、工事費として2億737万円、支払利息として150万2,172円で施工した。

ウ 附帯等事業

保有土地を一時的に貸し付けており、海竜町第二期土地区画整理事業において、1万2,140円、七美工業団地整備事業において、6,400円、稲積リバーサイドパーク用地取得造成事業において、6,600円、小杉インターパーク造成事業において、6万500円の貸付収入があった。また、小杉インターパーク造成事業において、土砂採取料として35万750円の収入があった。

エ その他

七美工業団地整備事業及び稲積リバーサイドパーク用地取得造成事業において、市から経営健全化に資することを目的とする6億4千万円の補助金を受け、借入金の一部償還に充当した。

(2) 損益計算書

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで
(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
事業原価	16,466	773,034	756,568	事業収益	36,576	752,989	716,413
開発事業用地取得事業原価	16,466	16,143	323	開発事業用地取得事業収益	19,472	19,088	384
土地造成事業原価	-	756,891	756,891	土地造成事業収益	16,668	733,654	716,986
販売費及び一般管理費	3,763	3,623	140	附帯等事業収益	436	247	189
経費	3,763	3,623	140	事業外収益	641,926	2,344	639,582
事業外費用	3,300	4,024	724	受取利息	2	2	-
支払利息	3,300	4,024	724	補助金	641,925	2,342	639,582
小 計	23,529	780,681	757,152	小 計	678,502	755,333	76,831
収益費用差引額(純利益)	654,973	25,348	680,321				
合 計	678,502	755,333	76,831	合 計	678,502	755,333	76,831

(3) 貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位：千円)

資 産 の 部				負債及び資本の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	1,231,492	1,472,722	241,230	流動負債	251,200	312,612	61,412
現金及び預金	57,118	192,441	135,323	未払金	10	64,003	63,993
事業未収金	7,848	-	7,848	預り金	103,791	101,210	2,581
前渡金	-	137,370	137,370	前受金	140,000	140,000	-
市街地開発用地	211,164	227,629	16,465	前受収益	7,400	7,400	-
完成土地等	-	168,791	168,791	固定負債	1,339,000	2,005,000	666,000
開発中土地	955,363	746,491	208,872	長期借入金	1,339,000	2,005,000	666,000
固定資産	1,026,241	857,451	168,790	資本金	8,000	8,000	-
投資その他の資産	1,026,241	857,451	168,790	基本財産	8,000	8,000	-
				繰越利益剰余金	659,534	4,560	654,973
				前期繰越利益	4,560	29,908	25,348
				当期純利益	654,973	25,348	680,322
合 計	2,257,734	2,330,173	72,439	合 計	2,257,734	2,330,173	72,439

2 平成30年度事業計画

(1) 事業の目的

地域の秩序ある整備を図るために必要な公有地となるべき土地の取得、造成、管理及び処分等を行うことにより、市民の福祉の増進に寄与する。

(2) 事業計画

ア 開発事業用地取得事業

海竜町第二期土地区画整理事業において、売却済分譲地約74%（96区画中）となるよう10区画分3,142.35㎡を重点売却目標とし、6,142万3千円を計上する。

イ 土地造成事業

(ア) 完成土地等売却事業

小杉インターパーク造成事業において、大和ハウス工業株式会社と契約締結済みの面積41,611.00㎡の売却金額として、8億9千万円を計上する。

(イ) 造成地賃貸事業

七美工業団地整備事業において、14,255.25㎡を343万円で貸し付けし、稲積リバーサイドパーク用地取得造成事業において、37,090.33㎡を1,480万円で貸し付ける。

(ウ) 完成土地等造成事業

小杉インターパーク造成事業において、測量試験費として1,255万円、工事費として2億900万円、諸経費として50万円及び支払利息として195万円を計上する。

(3) 予定損益計算書

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
事業原価	965,700	222,890	742,810	事業収益	969,753	201,217	768,536
開発事業用地取得事業原価	51,961	54,099	2,138	開発事業用地取得事業収益	61,423	63,951	2,528
土地造成事業原価	913,739	168,791	744,948	土地造成事業収益	908,230	137,166	771,064
販売費及び一般管理費	8,423	9,530	1,107	附帯等事業収益	100	100	-
経費	8,423	9,530	1,107	事業外収益	902	2,460	1,558
事業外費用	5,210	3,787	1,423	受取利息	2	2	-
支払利息	5,210	3,787	1,423	補助金	900	2,458	1,558
小 計	979,333	236,207	743,126	小 計	970,655	203,677	766,978
収益費用差引額(純損失)	8,678	32,530	23,852				
合 計	970,655	203,677	766,978	合 計	970,655	203,677	766,978

1 平成29年度事業報告

(1) 事業実績

ア 公園緑地等管理事業

都市公園の維持管理や児童公園の遊具点検・修理等を4,578万2千円で受託し事業を実施した。

イ 太閤山ランド維持管理事業

県民公園太閤山ランドの芝生管理やごみ収集・トイレ清掃等を6,558万1,974円で受託し維持管理を実施した。

ウ スポーツ施設管理事業

歌の森運動公園多目的グラウンドや野球場・テニスコート等の除草・芝生管理等を1,530万3千円で行った。

エ 建物施設等管理事業

小杉駅南口トイレの維持管理や市有地の除草管理等を821万4千円で実施した。

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	138,616	125,777	12,839	経常収益	137,326	124,686	12,640
管理費	32,350	29,460	2,890	基本財産運用益	2	2	-
事業費	106,266	96,317	9,949	事業収益	134,881	124,680	10,201
経常外費用	993	4	997	受取補助金等	2,271	-	2,271
固定資産減損損失	993	4	997	雑収益	172	3	169
小 計	137,623	125,781	11,842	小 計	137,326	124,686	12,640
当期一般正味財産増減額	297	1,095	798				
合 計	137,326	124,686	12,640	合 計	137,326	124,686	12,640

【参考】次期繰越収支差 2千円

(3) 貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	11,262	8,966	2,296	流動負債	11,260	8,962	2,298
現金及び預金	2,810	374	2,436	未払金	10,961	8,642	2,319
未収金	8,452	8,592	140	預り金	299	320	21
固定資産	32,788	33,082	295	固定負債	1,211	1,211	-
基本財産定期預金	10,000	10,000	-	退職給付引当金	1,211	1,211	-
特定資産	9,967	9,667	300	正味財産	31,579	31,875	297
その他固定資産	12,821	13,415	594	指定正味財産	10,000	10,000	-
				一般正味財産	21,579	21,875	297
合 計	44,050	42,048	2,001	合 計	44,050	42,048	2,001

2 平成30年度事業計画

(1) 事業の目的

射水市の都市公園施設等の維持管理並びに県民公園太閤山ランド及びその他公共施設の維持管理業務を適切かつ効率的に行い、もって市民の福祉の向上に寄与する。

(2) 事業計画

ア 公園緑地等管理事業

都市公園の維持管理や児童公園の遊具点検・修理等を4,633万7千円で受託し、事業を行う。

イ 太閤山ランド維持管理事業

県民公園太閤山ランドの芝生管理やごみ収集・トイレ清掃等を6,500万円で受託し、維持管理を行う。

ウ スポーツ施設管理事業

歌の森運動公園多目的グラウンドや野球場・テニスコート等の除草・芝生管理等を1,555万7千円で行う。

エ 建物施設等管理事業

小杉駅南口トイレの維持管理や市有地の除草管理等を916万2千円で行う。

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金額			科 目	金額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	139,701	128,117	11,584	経常収益	138,419	126,330	12,089
管理費	31,569	28,436	3,133	基本財産運用益	3	3	-
事業費	108,132	99,681	8,451	特定資産運用益	3	3	-
				事業収益	136,056	126,323	9,733
				雑収益	1	1	-
				補助金収益	2,356	-	2,356
小計	139,701	138,945	11,584	小計	138,419	126,330	12,089
当期一般正味財産増減額	1,282	1,787	505				
合計	138,419	126,330	12,089	合計	138,419	126,330	12,089

公益財団法人 射水市絵本文化振興財団

1 平成29年度事業報告

(1) 事業実績

ア 施設維持管理

大島絵本館及びふれあいパークの施設管理を行った。

1,942万1,030円

イ イベント事業

絵本原画展、手作り絵本コンクール、コンサート、サンドアート、クリスマスコンサート、おおしま絵本会議、人形劇、カフェギャラリー展示等のイベントを開催した。

683万266円

ウ 創作活動事業

創作教室、ワークショップ、製本教室、出前講座等を行った。

220万1,235円

エ 広報、情報提供事業

絵本の出版や情報誌「マグちゃん通信」の隔月発刊、広報等への情報発信を行った。

630万6,482円

オ その他

シアター等の貸館やカフェ・ショップの運営等を行った。

280万1,020円

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	93,974	93,068	906	経常収益	93,017	91,467	1,550
法人管理費	19,421	18,014	1,407	基本財産利息収入	193	255	62
自主事業費	74,553	75,054	501	事業収入	92,463	90,749	1,714
				雑収入	361	464	103
小 計	93,974	93,068	906	小 計	93,017	91,467	1,550
当期一般正味財産増減額	957	1,601	644				
合 計	93,017	91,467	1,550	合 計	93,017	91,467	1,550

【参考】次期繰越収支差 3,790千円

(3) 貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	18,289	19,615	1,326	流動負債	6,817	7,186	369
現金及び預金	9,923	11,291	1,368	未払金	5,775	6,836	1,061
未収金	684	252	432	預り金	1,042	350	692
貯蔵品	7,682	8,073	391	正味財産	88,847	89,804	957
固定資産	77,375	77,375	-	指定正味財産	77,000	77,000	-
基本財産定期預金	77,000	77,000	-	一般正味財産	11,847	12,804	957
その他固定資産	375	375	-				
合 計	95,664	96,990	1,326	合 計	95,664	96,990	1,326

2 平成30年度事業計画

(1) 事業の目的

絵本文化・芸術等の振興及び児童の健全な育成に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いのある市民生活の実現と地域社会の発展に寄与する。

(2) 事業計画

ア 施設維持管理

射水市大島絵本館及びふれあいパークの施設管理を行う。

2,002万2千円

イ イベント事業

絵本原画展、手作り絵本コンクール、おおしま絵本会議、コンサート、人形劇公演、カフェギャラリー展示等のイベントを開催する。

719万4千円

ウ 創作活動事業

創作教室、ワークショップ、製本教室、出前講座等を行う。

240万8千円

エ 広報、情報提供事業

絵本の出版や、情報誌「マグちゃん通信」の発刊、広報等への情報発信を行う。

665万5千円

オ その他

シアター等の貸館や、カフェ・ショップの運営等を行う。

330万6千円

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	95,160	96,681	1,521	経常収益	94,260	95,431	1,171
法人管理費	20,022	20,400	378	基本財産利息収入	192	323	131
自主事業費	75,138	76,281	1,143	事業収入	93,538	94,358	820
				雑収入	530	750	220
小 計	95,160	96,681	1,521	小 計	94,260	95,431	1,171
当期一般正味財産増減額	900	1,250	350				
合 計	94,260	95,431	1,171	合 計	94,260	95,431	1,171

公益財団法人 射水市文化振興財団

1 平成29年度事業報告

(1) 事業実績

ア 施設維持管理

新湊中央文化会館、中央公民館、小杉文化ホール、大門総合会館、正力・小林記念館、陶房「匠の里」の施設管理を行った。

2億5,988万6,267円

イ 主催・共催公演事業

新湊中央文化会館、小杉文化ホール、大門総合会館において、我が国の代表的かつ伝統的な文化芸能や、現代における中心的な舞台芸術・芸能・大衆演芸の公演及び市内外の作家による絵画及び芸術作品の展示事業を行った。

3,951万5,312円

ウ 射水市文化ホール友の会事業

財団が主催する公演について、一口1万円の年会費で1万5千円分の公演が選べる制度で会員の拡充に繋げた(294件 433口/会費収入 433万円)。

30万5,229円

エ ホールメイト事業

財団が主催する公演について、一口2千円の年会費で入場券が先行取得できる特典等で会員の拡充に繋げた(218口/会費収入 43万6千円)。

2万1,600円

オ 自主公演(普及育成)事業

会館専属アーティストや各種芸術団体への支援事業、中学生対象の吹奏楽クリニック、竹内源造記念館出前コンサート、ボランティアホールサポーター養成事業、市民の教養の向上や生活文化の振興につながる講座及び発表会等を行った。

159万5,276円

カ 体験活動等事業

伝統を活かしながら、誰でも気軽に焼物作りが楽しめる体験型の陶芸教室を開催した。

384万3,373円

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	305,280	314,377	9,097	経常収益	313,185	322,316	9,131
管理費	259,886	256,870	3,016	基本財産運用収入	54	61	7
事業費	45,281	57,406	12,125	事業収入	28,176	39,277	11,101
事務局費	113	102	11	受託事業収入	210,464	209,892	572
				利用料金収入	67,944	68,203	259
				雑収入	6,547	4,884	1,663
小 計	305,280	314,377	9,097	小 計	313,185	322,316	9,131
当期一般正味財産増減額	7,905	7,939	34				
合 計	313,185	322,316	9,131	合 計	313,185	322,316	9,131

【参考】次期繰越収支差 34,312千円

(3) 貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	55,362	50,765	4,597	流動負債	21,050	24,358	3,308
現金及び預金	54,422	47,373	7,049	未払金	17,939	21,624	3,685
未収金	940	3,392	2,452	預り金	843	53	790
固定資産	46,270	46,270	-	前受金	2,267	2,681	414
基本財産定期預金	46,270	46,270	-	正味財産	80,582	72,677	7,905
				指定正味財産	46,270	46,270	-
				一般正味財産	34,312	26,407	7,905
合 計	101,632	97,035	4,597	合 計	101,632	97,035	4,597

2 平成30年度事業計画

(1) 事業の目的

優れた芸術文化公演事業を多彩に開催し、住民主体の芸術文化活動を育成・支援し、市の芸術文化の振興を図り、もって個性と魅力あふれる地域文化の創造と心豊かな人づくりに寄与する。

(2) 事業計画

ア 施設維持管理

新湊中央文化会館、中央公民館、小杉文化ホール、大門総合会館、正力・小林記念館、陶房「匠の里」の施設管理を行う。

2億6,861万1千円

イ 主催・共催公演事業

新湊中央文化会館、小杉文化ホール、大門総合会館において、我が国の代表的かつ伝統的な文化芸能や、現代における中心的な舞台芸術・芸能、大衆演芸の公演を行う。

3,698万円4千円

ウ 射水市文化ホール友の会事業

財団が主催する公演について、一口1万円で入場料金1万5千円分を鑑賞できる会員制度を実施する。

47万円

エ ホールメイト事業

財団が主催する公演の入場券が一般発売の1週間前に購入でき、チケットが会員割引価格で購入できる制度を、一口2千円で実施する。

2万2千円

オ 自主公演（普及育成）事業

普及育成事業、市内学校及び施設における出前コンサート、ボランティアホールサポーター養成事業、市民の教養の向上や生活文化の振興につながる講座及び発表会など文化に触れる機会の創出事業を行う。

347万円6千円

カ 体験活動等事業

陶房「匠の里」において、貴重な伝統文化を継承し、手づくり文化活動の振興及び有意義な余暇の活用として体験型の陶芸教室を実施する。

428万1千円

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	313,984	318,590	4,606	経常収益	311,030	320,580	9,550
管理費	268,611	267,845	766	基本財産運用収入	51	63	12
事業費	45,233	50,607	5,374	事業収入	26,410	34,381	7,971
事務局費	135	133	2	受託事業収入	210,480	212,392	1,912
市納付金	5	5	-	利用料金収入	68,801	68,378	423
				雑収入	5,288	5,366	78
小 計	313,984	318,590	4,606	小 計	311,030	320,580	9,550
当期一般正味財産増減額	2,954	1,990	4,944				
合 計	311,030	320,580	9,550	合 計	311,030	320,580	9,550

公益財団法人 射水市体育協会

1 平成29年度事業報告

(1) 事業実績

ア 施設維持管理事業

海竜スポーツランド、サン・ビレッジ新湊の施設管理を行った。

6,735万6,751円

イ 大会開催事業

受託事業である射水市民体育大会、元旦マラソン大会を開催した。

355万5千円

ウ 競技団体等活動助成事業

競技団体・地区（校下）体育協会への活動助成を行った。

535万円

エ 選手派遣事業

富山県民体育大会や、富山県駅伝競走大会への選手派遣を行った。

160万804円

オ スクール事業

海竜スポーツランドにおいて、子どもから大人までを対象としたスイミングスクールやトレーニング機器を活用した教室を開催した。

2,466万9,510円

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	129,582	120,676	8,906	経常収益	130,014	117,431	12,583
管理費	12,293	10,602	1,691	基本財産運用益	196	230	34
事業費	117,289	110,074	7,215	受取入会金	348	333	15
				受取会費	580	580	-
				事業収益	95,119	90,663	4,456
				受取補助金等	32,940	24,722	8,218
				受取負担金	558	624	66
				雑収入	273	279	6
小 計	129,582	120,676	8,906	小 計	130,014	117,431	12,583
当期一般正味財産増減額	432	3,245	3,677				
合 計	130,014	117,431	12,583	合 計	130,014	117,431	12,583

【参考】次期繰越収支差 18,738千円

(3) 貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	27,875	25,709	2,165	流動負債	9,137	7,404	1,733
現金及び預金	24,717	23,015	1,702	未払金	8,019	6,774	1,245
未収金	3,158	2,694	464	預り金	1,118	630	488
固定資産	85,000	85,000	-	正味財産	103,738	103,305	432
基本財産(定期預金)	10,000	10,000	-	指定正味財産	85,000	85,000	-
基本財産(有価証券)	75,000	75,000	-	一般正味財産	18,738	18,305	432
合 計	112,875	110,709	2,165	合 計	112,875	110,709	2,165

2 平成30年度事業計画

(1) 事業の目的

射水市民へのスポーツ活動の普及・振興を通して活力あるまちづくりを推進するとともに、選手の育成並びに競技力の向上を図る。

(2) 事業計画

ア 施設維持管理事業

海竜スポーツランド、サン・ビレッジ新湊の施設管理を行う。

7,010万2千円

イ 大会開催事業

受託事業である射水市民体育大会、元旦マラソン大会を開催する。

325万8千円

ウ 競技団体等活動助成事業

競技団体・地区（校下）体育協会への活動助成を行う。

538万3千円

エ 選手派遣事業

富山県民体育大会や、富山県駅伝競走大会への選手派遣を行う。

150万2千円

オ スクール事業

海竜スポーツランドにおいて、子どもから大人までを対象としたスイミングスクールやトレーニング機器を活用した教室を開催する。

2,672万2千円

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	138,330	132,523	5,807	経常収益	136,932	129,776	7,156
管理費	14,746	13,249	1,497	基本財産運用益	196	140	56
事業費	123,584	119,274	4,310	受取入会金	380	333	47
				受取会費	580	580	-
				事業収益	100,083	94,918	5,165
				受取補助金等	34,816	32,940	1,876
				受取負担金	600	600	-
				受取寄附金	1	1	-
				雑収益	276	264	12
小 計	138,330	132,523	5,807	小 計	136,932	129,776	7,156
当期一般正味財産増減額	1,398	2,747	1,349				
合 計	136,932	129,776	7,156	合 計	136,932	129,776	7,156

万葉線株式会社

1 平成29年度事業報告

(1) 事業実績

ア 鉄道事業

利用者数は、「ドラえもん ترام」の観光等団体の利用が好調であったこと、通勤・通学定期利用者の伸びが順調に推移したことなどから、昨年より増加する(対前年103.4%)こととなった。

(ア) 輸送面

射水、高岡両市をはじめ、「万葉線対策協議会」、「万葉線を愛する会」などの支援団体の協力を得て、積極的な事業活動を展開するとともに、「ドラえもん ترام」の運行を継続した。高岡御車山祭、新湊曳山まつりをはじめとする各種祭り・イベント事業での運賃割引、臨時増発等を実施するとともに、富山マラソンなど沿線で開催されたイベント等に協力し、利用客の増加に努めた。

(イ) 営業面

恒例となった納涼ビール電車やヌーヴォー電車、おでん電車を運行し、利用者の増加を図るとともに、富山県が実施する他の公共交通機関と連携した広域企画きっぷへの参画、玩具メーカーと提携し「鉄道むすめ・吉久こしの」を制作発表し、お披露目キャンペーンの企画きっぷ発売など積極的に取り組んだ。さらに、志貴野中学校前電停に藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーを案内する大型のラッピング広告を設置した。また、昨年に引き続き、北陸新幹線利用者を対象に、万葉線のどの電停から乗車しても100円で利用できる乗継利用券の発行などにも努めた。

(ウ) 施設設備等の整備面

国、県、射水市、高岡市の支援のもと、軌道の重軌条化、海王丸駅待合室の整備、高岡駅電子連動装置測定器(点検時使用)、信号機の更新、海王丸駅待合室の整備などを実施し、安全・安心・安定輸送の向上に取り組んだ。

以上の結果、当期の輸送人員は119万5千人、営業収益は1億9,395万5千円であった。また、当期の営業損失は1億3,099万円、経常損失は1億2,978万2千円となったが、富山県、射水市、高岡市からの運行費補助、各種補助金により、当期損失2,932万9千円を計上することとなった。繰越利益剰余金は6,624万4千円となった。

(2) 損益計算書

平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで
(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
営業費用	324,945	271,282	53,663	営業収益	193,955	187,902	6,053
				旅客運輸収入	167,487	165,118	2,369
特別損失	110,373	94,196	16,177	運輸雑入	26,468	22,784	3,684
固定資産圧縮損	110,373	94,196	16,177	営業外収益	1,209	2,689	1,480
法人税等	297	425	128	受取利息	32	38	6
				雑収入	1,177	2,651	1,474
				特別利益	211,122	175,876	35,246
				補助金他	211,122	175,876	35,246
小 計	435,615	365,902	69,713	小 計	406,286	366,467	39,819
収益費用加算額(当期利益)	29,329	565	29,894				
合 計	406,286	366,467	39,819	合 計	406,286	366,467	39,819

(3) 貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位：千円)

資 産 の 部				負債及び資本の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	338,225	314,655	23,570	流動負債	159,371	108,498	50,873
現金及び預金	114,642	120,360	5,718	未払金	96,283	77,446	18,837
貯蔵品	9,162	13,497	4,335	未払費用	20,673	6,903	13,770
前払費用	12	300	288	前受金	4,269	1,393	2,876
仮払金	22,071	10,031	12,040	源泉預り金	200	187	13
未収入金	185,566	164,664	20,902	預り金	1,964	422	1,542
未収運賃	6,772	5,803	969	前受運賃	6,829	6,402	427
固定資産	360,571	362,597	2,026	仮受金	22,856	9,400	13,456
建物	19,013	19,907	894	未払法人税等	297	425	128
建物付属設備	139	157	18	賞与引当金	6,000	5,921	79
構築物	14,451	12,722	1,729	固定負債	106,668	106,668	-
車両運搬具	14,601	17,275	2,674	長期借入金	106,668	106,668	-
器具備品	788	957	169	株主資本	432,756	462,086	29,329
土地	311,434	311,434	-	資本金	499,000	499,000	-
電話加入権	102	102	-	繰越利益剰余金	66,244	36,914	29,329
長期前払費用	43	43	-				
合 計	698,796	677,252	21,544	合 計	698,796	677,252	21,544

2 平成30年度事業計画

(1) 事業の目的

射水、高岡両市の重要な生活路線であり、両市の魅力あるまちづくりに活用し快適で安定したサービスや信頼される輸送の提供を行う。

(2) 事業計画

ア 信頼される輸送の提供

当社「安全管理規定」を基本に、事業運営上の安全管理体制の確立を図り、輸送の安全向上に努める。また、全社員が運転・保守・点検等の知識・技術力を高めて、お客様に安心してご利用いただけるよう安全で安定した輸送の提供に努める。

イ 収入の確保と経費の節減

地域の行催事においては積極的かつ柔軟な運用に対応するとともに、新しいまつり・イベントの発掘や旅行業者等と連携した誘客策に取り組むことにより、収入の確保を図る。

また、万葉線グッズやドラえもん関連グッズ及び企画乗車券の開発・販売や利用者へのサービス拡充などによるイメージアップにも努める。

社員一人ひとりがコスト意識を強く持ち、日頃の業務上の無駄を排除し、業務の効率化・合理化を推進して経費の削減に努める。

ウ お客様に喜んでいただけるサービスの提供

アイトラムやドラえもんトラム、レトロ電車を効果的に運用しながら、旅客サービスの改善向上を図り、利用客の増加に努める。

また、あいの風とやま鉄道や JR との接続などにきめ細かに対応していくほか、沿線の観光施設等と連携した誘客商品の充実を図るとともに、各種イベント時の臨時便やピア電車・ヌーヴォー電車・おでん電車運行等の拡充を進める。

(3) 予定損益計算書

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
営業費用	297,500	307,967	10,467	営業収益	211,000	198,317	12,683
人件費	189,187	189,657	470	旅客収入	189,500	177,317	12,183
修繕費	45,000	45,000	-	運輸雑入	21,500	21,000	500
動力費	19,670	17,500	2,170				
経費	33,443	49,500	16,057	営業外収益	600	632	32
諸税	5,200	2,310	2,890	受取利息他	600	632	32
減価償却費	5,000	4,000	1,000				
法人税等	600	300	300	特別利益	87,000	109,318	22,318
				補助金	87,000	109,318	22,318
小 計	298,100	308,267	10,167	小 計	298,600	308,267	9,667
収益費用加算額(当期利益)	500	-	500				
合 計	298,600	308,267	9,667	合 計	298,600	308,267	9,667